

展示会でのニーズ収集から新たな製品開発へ

支援機関 公益財団法人えひめ東予産業創造センター 支援内容 販路開拓支援 支援区分 ものづくり

田中技研株式会社

事業者概要

社名／田中技研株式会社
代表者名／代表取締役 田中 正夫
業種／電子機器製造、航空機部品・医療機器部品の製造
所在地／本社：西条市旦之上甲433-1
桑村工場、北条工場
資本金／30,000,000円
設立／平成2年11月
従業員数／90名



製品例：精密ピンセット

支援に至る経緯

近年、国際化が進み、技術や流通などが進歩していく中で企業間の競争も一層激しさを増している。田中技研株式会社（以下、「当社」という）でも社会情勢が変化の中で新素材として注目されるCFRPのパイプ加工や付加価値の高い航空機部品などの新たな取組みに積極的に事業展開している。これまで培ってきた微細加工技術を強みに、都市圏で開催される展示会に出展して販路を広げている。

支援内容

数年前から愛媛県及び公益財団法人えひめ東予産業創造センター（以下、「センター」という）の支援により、展示会に継続して出展してきた。東京で開催された展示会に出展した際、来場者から「医科向けピンセットを製作できないか」との声があった。これは睫毛を摘まむために使用され、非常に繊細な加工が要求されるものだった。

医科向けピンセットは試行錯誤の末、先方の要求するレベルに仕上がったが、コスト面で折り合わなかった。

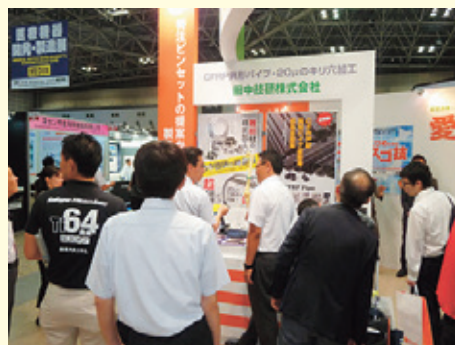
その後、この精密ピンセット製作の技術をPRするため展示会に出展すると来場者の反響も大きく、医療分野以外、その中でも、半導体や電子機器など工業用途での精密作業で用いる新たな需要を見出すことができた。

更に幅広く需要ニーズに対応するために、センターの協力の下、更に硬度の高く加工の難しい特殊チタン材での精密ピンセットの製作にチャレンジした。



支援の効果

これまで展示会への出展を通じて、来場者から様々なニーズを収集してきた。技術や価格などの条件で断念してきた案件もあったが、これまで産業用機械のユニットや自動車用部品など、実際のビジネスに繋がり、新たな取引先となった実績も数多くある。またその一方で業界の技術レベルや動向を掴み、それらを基に新たな技術開発のきっかけにも繋がっている。



今後の展開

特殊チタン製の精密ピンセットは完成させ展示会へ出展した。以前のステンレス製のピンセットに比べ、軽量になっていることから足を止める来場者も多く、反響も良かった。その一方で新たなニーズや課題も見えてきた。現場の声を聞くことができる展示会への出展は今後も継続していく予定である。

精密ピンセットの製作はまだスタートしたばかりで、市場や用途も展示会に出展してみると我々が想定していないシーンで利用したいというニーズもあり、今後の更なる広がりが期待される。

また、これをきっかけに新たな事業展開なども含めて同社の新たな柱の一つになることを期待している。



事業者の声

展示会出展の事前の段取りから、出展後のフォローアップまで色々と支援していただけるので非常に助かっています。

今回の精密ピンセットをはじめ、新事業展開への糸口となる展示会へは今後も引き続き出展して、自社の技術PRを積極的に行っていきたいと思います。そこからまた次にビジネスに繋げていきたいと考えています。



取締役工場長 田中 宏文

支援者の声

当社は、CFRPや医療機器、航空機部品など次々と新たな分野にチャレンジしている企業です。世の中の流れが速くなってきている中で、それに応えていくのは大変だと思いますが、地域でも先端を行く代表企業のひとつとして、ぜひ成功していただきたいと思います。



担当者 矢暮 広和